

男性職員を対象とする研修（働き方・アンコンシャスバイアス等） に関する意向調査結果

I 調査の概要

1. 調査の目的

男女平等参画社会の実現に向け、子育て世代の男性の働き方の見直しやジェンダーに基づくアンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）の解消の必要性が指摘されている。

本調査は、管内企業・団体等における男性職員を対象とする研修の実施状況を把握し、今後の当プラザにおける施策検討の資料とすることを目的とし実施したものである。

2. 調査対象：女性の活躍応援自主宣言企業（約800）

女性の活躍応援ネットワーク会員（約380）

3. 調査方法：北海道環境生活部道民生活課女性支援室よりアンケート回答 URL をメール送付

4. 調査期間：令和8年1月20日（火）から令和8年2月6日（金）

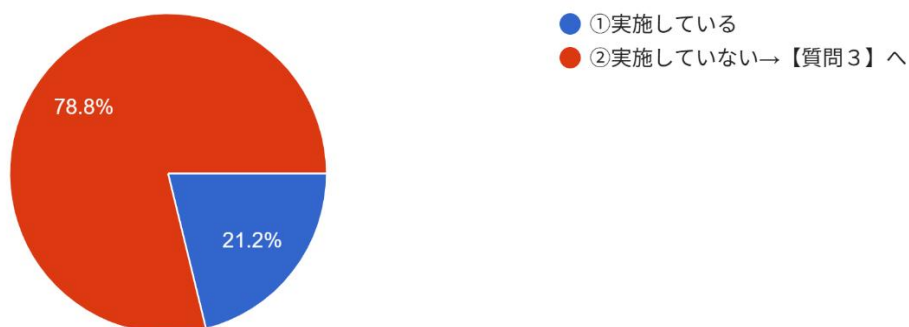
5. 有効回答数：52の企業等

6. 調査内容：以下「II 調査結果」のとおり

II 調査結果

【質問1】男性職員を対象とする研修（働き方・アンコンシャスバイアス等）を実施していますか。

52件の回答

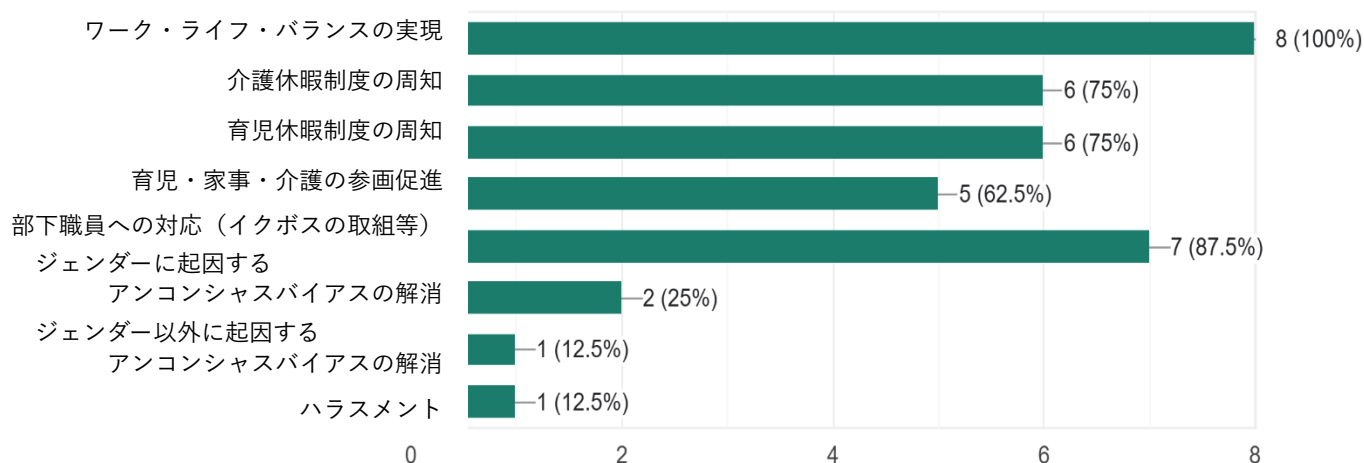


【質問2】 質問1で【①実施している】を選択した方に伺います。

どのような内容の研修を実施していますか。

その他を選択した場合は、具体的にご記載ください。(複数選択可)

11件の回答

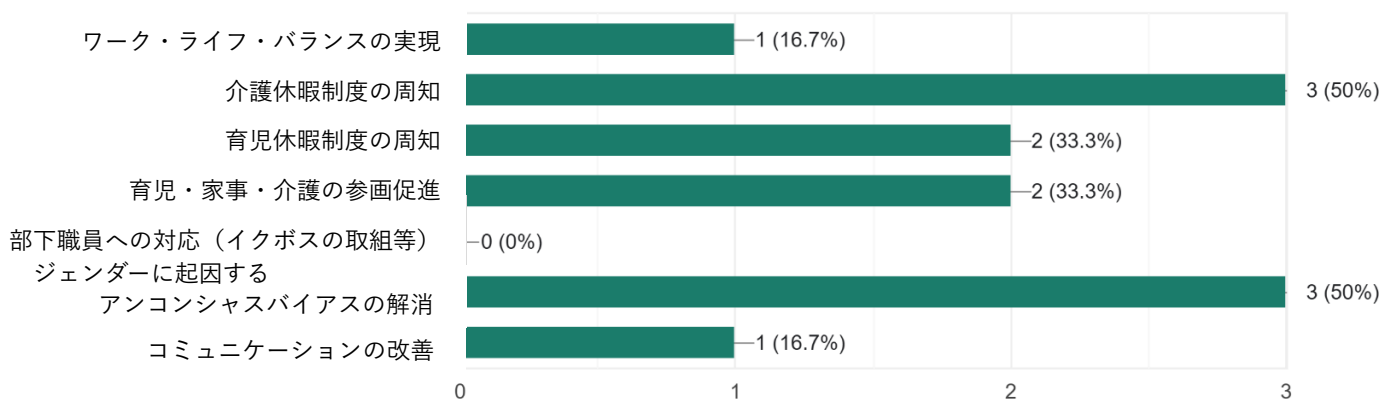


【質問2-2】 質問2で実施している内容について選択肢を選択した方に伺います。

ご回答いただいた以外に研修の実施を検討しているものはありますか。(複数選択可)

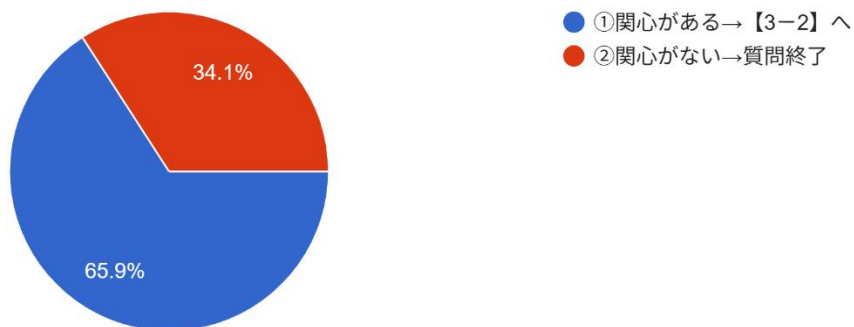
※その他を選択した場合は、具体的にご記載ください。

6件の回答



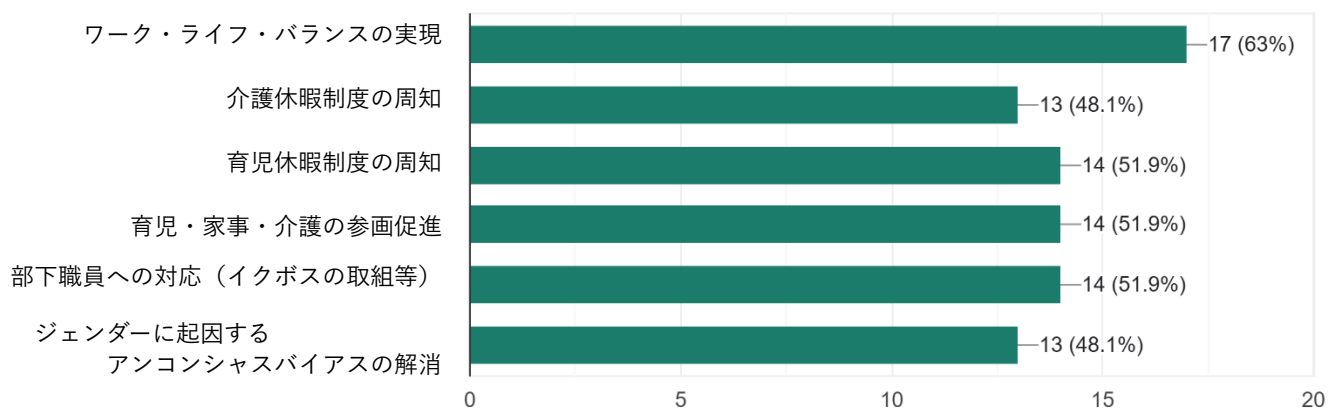
【質問3】 質問1で【②実施していない】を選択した方に伺います。
 研修の実施について関心がありますか。

41件の回答



【質問3-2】 質問3で【①関心がある】を選択した方に伺います。（複数選択可）
 どのような内容の研修が必要と考えていますか。（複数回答可）
 その他を選択した場合は、具体的にご記載ください。

27件の回答

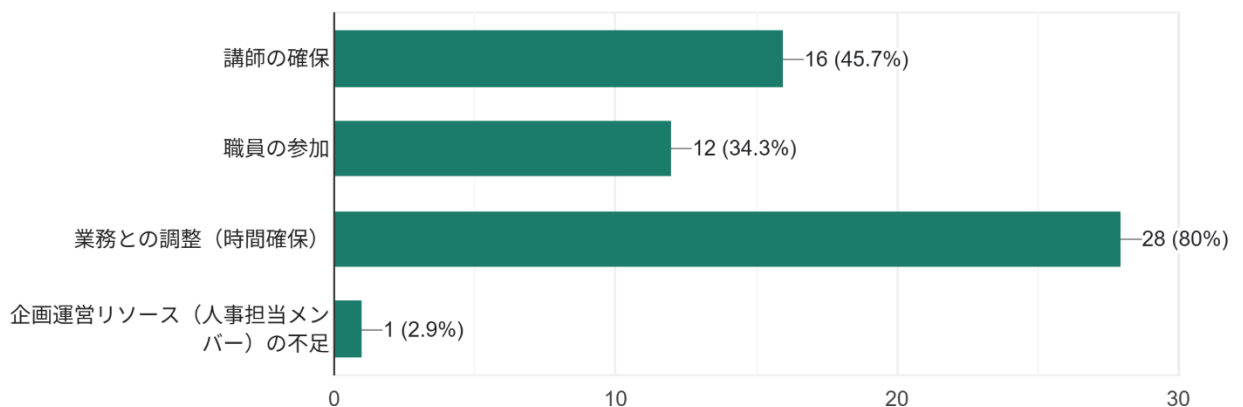


【質問3-3】 質問3で【①関心がある】を選択した方及び質問2-2に回答いただいた方に伺います。

研修を実施するにあたっての課題は何ですか。

※その他を選択した場合は、具体的にご記載ください。(複数選択可)

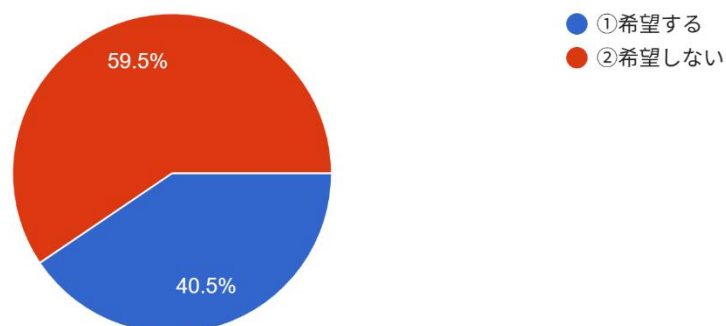
35件の回答



【質問3-4】 質問3で【①関心がある】を選択した方及び質問2-2に回答いただいた方に伺います。

無料で講師を派遣する事業があった場合、実施を希望しますか。

37件の回答



【質問3-5】 質問3-4で【①希望する】を選択した方に伺います。

事業の実施にあたり要望することはありますか。(記述式)

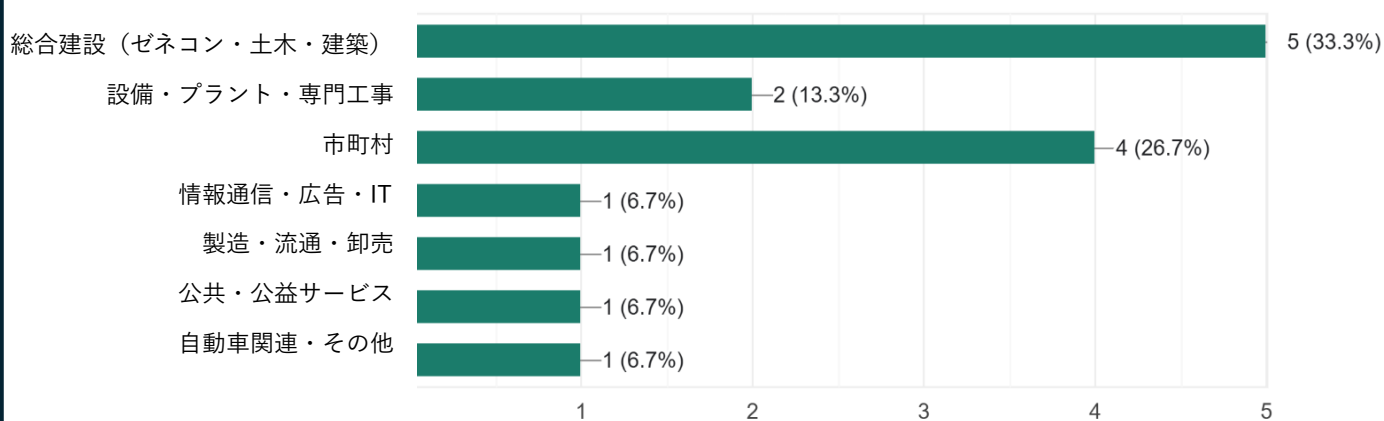
<回答>

- ・町職員だけでなく、町民全体を対象とした意識改革セミナーは可能でしょうか。

無料講師派遣事業に対する実施を希望すると回答した企業の結果

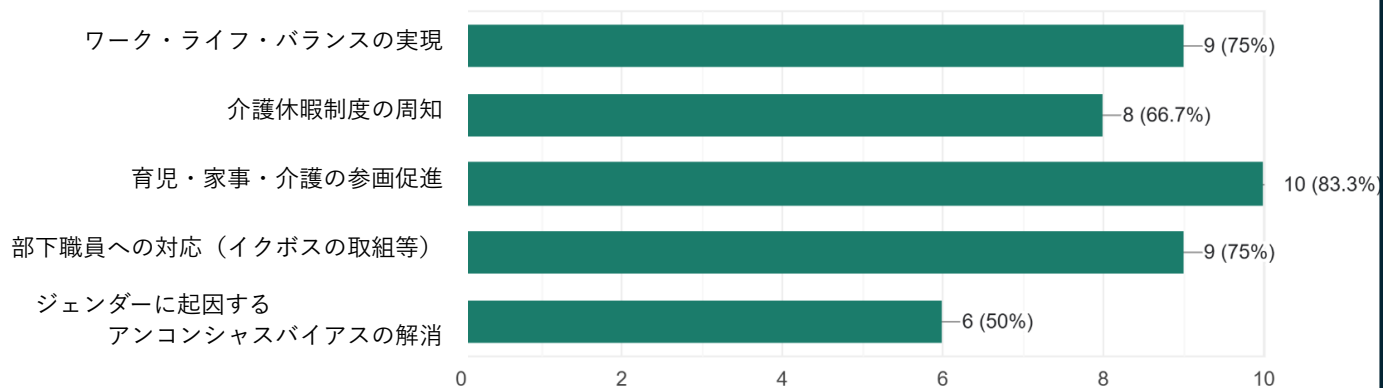
①無料で講師を派遣する事業があった場合、実施を希望すると回答した企業の業種

15件の回答



(A) ①のうち研修を実施していないと回答した企業で必要と考えている研修

12件の回答

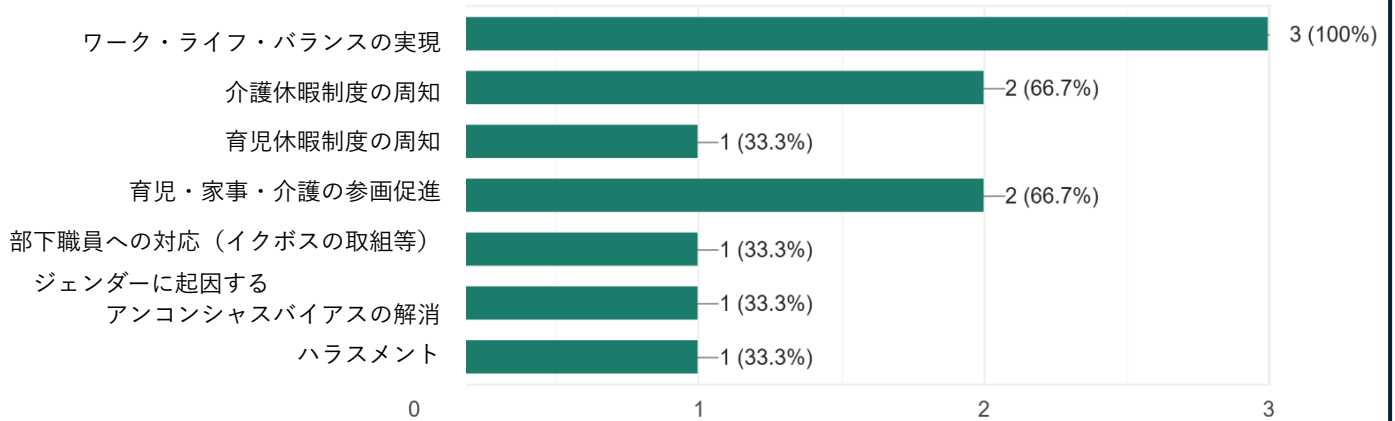


(A) の回答企業等の業種数 (12件)

- 総合建設（ゼネコン・土木・建築） 3社
- 市町村 3市町村
- 設備・プラント・専門工事 2社
- 情報通信・広告・IT 2社
- 製造・流通・卸売 1社
- 自動車関連・その他 1社

(B) ①のうち研修を実施していると回答した企業で実施している研修

3件の回答



(B) の回答企業等の業種数 (3件)

- 公共・公益サービス 1団体
- 総合建設（ゼネコン・土木・建築）1社
- 市町村 1市町村